

2021年4月20日

各 位

不動産投資信託証券発行者  
日本ロジスティクスファンド投資法人  
代表者名 執行役員 亀岡 直弘  
(コード番号：8967)

資産運用会社  
三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 亀岡 直弘  
問い合わせ先 財務企画部長 関口 亮太  
TEL.03-3238-7171

## 投資法人債（グリーンボンド）の発行に関するお知らせ

日本ロジスティクスファンド投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、2021年2月18日付プレスリリース「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ」でお知らせした、2021年2月18日付訂正発行登録書及び2021年3月25日開催の本投資法人役員会決議に基づき、本日、日本ロジスティクスファンド投資法人第7回無担保投資法人債（グリーンボンド）の発行を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 投資法人債の概要

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 名称        | 日本ロジスティクスファンド投資法人 第7回無担保投資法人債<br>(特定投資法人債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)<br>(以下、「本グリーンボンド」といいます。) |
| (2) 発行総額      | 2,000 百万円  |
| (3) 債券の形式     | 本グリーンボンドは社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、本グリーンボンドについての投資法人債券は発行しません。                          |
| (4) 払込金額      | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円  |
| (5) 償還金額      | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円  |
| (6) 利率        | 年 0.490%   |
| (7) 各投資法人債の金額 | 金 1 億円   |
| (8) 募集方法      | 一般募集   |
| (9) 申込期間      | 2021年4月20日（火）  |
| (10) 払込期日     | 2021年4月26日（月）  |
| (11) 担保       | 本グリーンボンドには担保及び保証は付されておらず、また本グリ   |

- ーンボンドのために特に留保されている資産はありません。
- (12) 償還方法及び期限 2031年4月25日(金)に本グリーンボンドの総額を償還します。本グリーンボンドの買入消却は、払込期日の翌日以降、振替機関が別途定める場合を除き、いつでもこれを行うことができます。
- (13) 利払期日 毎年3月29日及び9月29日  
(利払期日が銀行休業日の場合には前営業日に繰り上げて支払います。)
- (14) 財務上の特約 担保提供制限条項が付されています。
- (15) 取得格付 AA 株式会社日本格付研究所
- (16) 財務代理人、発行代理人 三井住友信託銀行株式会社  
及び支払代理人
- (17) 引受証券会社 S M B C日興証券株式会社(グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント(注1))、みずほ証券株式会社  
及び三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

なお、本グリーンボンド発行の仕組み(グリーンファイナンス・フレームワーク)(注2)に対する第三者評価として株式会社日本格付研究所(以下、「JCR」といいます。)より「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」(注3)の最上位評価である「Green 1 (F)」の評価を取得しています。

- (注1) 「グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント」とは、グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者をいいます。
- (注2) 「グリーンファイナンス・フレームワーク」については、2021年2月18日付「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。
- (注3) 「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」とは、国際資本市場協会(ICMA)が策定したグリーンボンド原則(Green Bond Principles)2018年版、ローン市場協会(LMA)及びアジア太平洋地域ローン市場協会(APLMA)が策定したグリーンローン原則(Green Loan Principles)並びに環境省が策定したグリーンボンドガイドライン2020年版及びグリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン2020年版を受けた発行体又は借入人のグリーンボンド発行又はグリーンローン借入方針(グリーンファイナンス方針)に対する第三者評価をいいます。当該評価においては発行体又は借入人のグリーンファイナンス方針に記載のプロジェクト分類がグリーンプロジェクトに該当するかを審査し、調達資金の使途(グリーンプロジェクトへの充当割合)を評価する「グリーン性評価」及び発行体又は借入人の管理・運営体制及び透明性について評価する「管理・運営・透明性評価」を行い、これら評価の総合評価として「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」が決定されます。なお、「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」は、個別の債券又は借入に関する評価と区別するため、評価記号の末尾に(F)をつけて表示されます。本投資法人に係る「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」は、以下のJCRのホームページに掲載されています。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

## 2. 発行の理由

本グリーンボンドの発行により有利子負債の長期固定化、返済期限の分散化及び調達手段の多様化を行い、強固な財務基盤の構築を図ります。

また、本グリーンボンドによる資金調達を通じて ESG 投資に関心を持つ新たな投資家の需要を喚起し、投資家層の拡大を通じた資金調達基盤の強化を目指します。

本投資法人は、ESG に関心を持つ機関投資家との対話を通じて、ESG の期待水準を把握し、その内容を資産運用に反映することで、ESG への取組みをより一層推進していきます。

## 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

1,984 百万円

### (2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

2022 年 2 月末日までに、適格クライテリア（注）を満たす特定資産（以下「グリーン適格資産（注）」といいます。）である横浜町田物流センターの取得資金のリファイナンス資金として、2021 年 2 月 26 日付で調達した 2022 年 2 月 28 日を返済期日とする借入金 2,000 百万円の返済資金の一部に充当する予定です。

（注）「適格クライテリア」及び「グリーン適格資産」については、2021 年 2 月 18 日付「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。以下同じです。

## 4. 本グリーンボンドへの投資表明投資家

本日時点において、本グリーンボンドへの投資意向を示して頂いている投資家のうち、投資家名の実名開示に同意頂いた投資家を掲載いたします（五十音順）。

- ・ 青い森信用金庫
- ・ 淡路信用金庫
- ・ 一般財団法人郵政福祉
- ・ 株式会社七十七銀行
- ・ 株式会社北洋銀行
- ・ しずおか焼津信用金庫
- ・ 第一生命保険株式会社
- ・ 長野信用金庫
- ・ 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
- ・ 三菱UFJ信託銀行株式会社

## 5. レポーティング

本投資法人は、グリーンボンド発行あるいはグリーンローン借入時点で未充当資金がある場合、充当計画を開示します。資金使途の対象となる資産を償還・返済期間までに売却した場合は、ポートフォリオ管理にて残高管理をしていることを説明したうえで、グリーンファイナンス残高及びグリーン適格負債上限額（適格クライテリアを満たす資産合計額×総資産 LTV）を開示します。

また、その他、大きな状況の変化があった場合にも、本投資法人のウェブサイト上にて開示予定です。なお、対応するグリーンファイナンスの残高がゼロになるまで年次で開示します。

さらに、以下の項目を年1回、本投資法人のウェブサイト上で開示します。

- 取得資産の環境認証数・種類
- 具体的な使用量
  - ・ エネルギー使用量
  - ・ 温室効果ガス（CO2）排出量
  - ・ 水使用量
  - ・ 廃棄物総重量
- 改修工事の場合  
改修工事の内容、対象物件名に加え、改修工事前後の以下の何れかの定量的指標
  - ・ 環境認証の取得状況（取得認証の種類、認証水準）
  - ・ 再生可能エネルギー発電量及び発電による推定温室効果ガス（CO2）削減量
  - ・ エネルギー使用量、温室効果ガス（CO2）排出量、又は水使用量

## 6. 本件実行後の有利子負債の状況

（単位：百万円）

		本件実行前 (2021年4月20日現在)	本件実行後 (2021年4月26日現在)	増減
	短期借入金残高	1,500	1,500	±0
	長期借入金残高	101,500	101,500	±0
	（うち1年内返済予定額）	20,500	20,500	±0
	借入金残高	103,000	103,000	±0
	投資法人債残高	11,700	13,700	+2,000
	（うち1年内償還予定額）	—	—	—
<b>有利子負債残高</b>		<b>114,700</b>	<b>116,700</b>	<b>+2,000</b>

## 7. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本グリーンボンドの償還等に係るリスクについては、2020年10月28日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」から重要な変更はありません。

以上

(参考プレスリリース)

- ・ 2021年2月18日付「グリーンボンド発行に向けた訂正発行登録書の提出に関するお知らせ」
- ・ 2021年2月18日付「資金の借入に関するお知らせ」

※ 本投資法人のウェブサイト <https://8967.jp/>